

TAKARA RANGE HOOD FAN

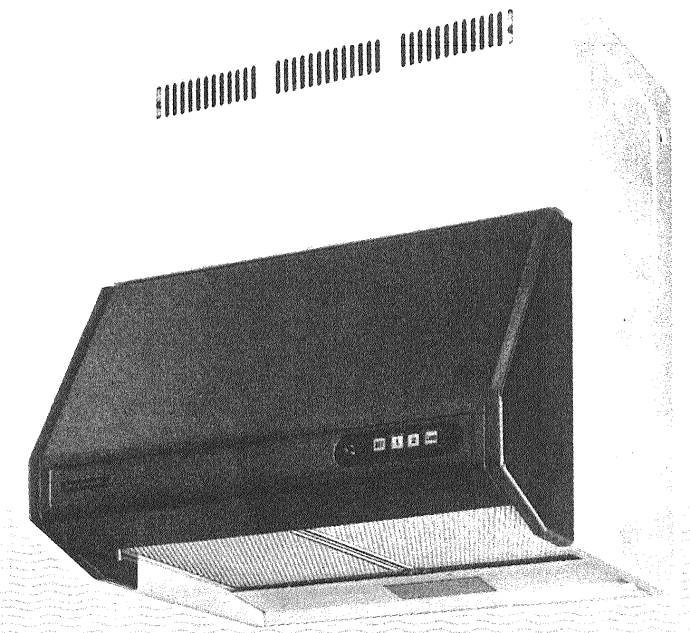
タカラレンジフードファン

VBタイプ(ブース型レンジフードファン)取扱い説明書

アフターサービスについて

ご使用中、もし異状が生じたときは、お使いになるのをやめて、コンセントから電源プラグを抜いておいて、お買い上げの販売店、又は営業所にご連絡ください。

お求めいただきましたタカラレンジフードファンVBタイプ(ブース型レンジフードファン)は厳重な検査を経た製品ですが、注意事項をお守りにならなかったり、乱暴に取扱ったりしますと故障するおそれがありますので、この説明書をよくお読みになって正しくお使いください。



タカラスタンダード株式会社

本社 〒536	大阪市城東区鳴野東1丁目2-1 ☎(06) 962-1531	営業所・出張所・分室
北海道営業所 〒003	札幌市白石区大谷地2丁目2-9 ☎(011) 862-6111	旭川 ☎(0166)22-0364・函館 ☎(0138)45-2199
青森営業所 〒030	青森市中央1丁目2-3 ☎(0177) 76-1121	帯広 ☎(0155)25-1641・八戸 ☎(0178)45-9233
秋田営業所 〒010	秋田市川元山下町1-8 ☎(0188) 62-4565	山形 ☎(0236)44-8540・いわき ☎(0246)24-2541
仙台支店 〒981-12	名取市高館野堂字余方上5-11 ☎(022) 386-2001	盛岡 ☎(0196)24-6783・郡山 ☎(0249)22-7661
北関東支店 〒344	春日部市豊野町3-1-2 ☎(0487) 37-7311	宇都宮 ☎(0286)32-1311・川越 ☎(0492)46-6321
東関東支店 〒281	千葉市山王町3-3-3 ☎(0434) 23-1222	熊谷 ☎(0485)25-8311・川口 ☎(0482)56-2240
東京支社 〒107	東京都港区赤坂7丁目1番19号 ☎(03) 404-2511	前橋 ☎(0272)24-4611・立川 ☎(0425)23-1101
横浜支店 〒220	横浜市西区北幸2-9-4 ☎(045) 314-1621	水戸 ☎(0292)27-3201・柏 ☎(0471)33-5500
新潟営業所 〒950-21	新潟市流通センター4丁目1番地5 ☎(025) 260-5141	甲府 ☎(0552)22-5211・厚木 ☎(0462)24-4656
長野営業所 〒380	長野市大字若里1-2-3 ☎(0262) 28-9118	長岡 ☎(0258)34-0511・上田 ☎(0268)25-2860
静岡営業所 〒420	静岡市南安倍1丁目3-1 ☎(0542) 54-5575	松本 ☎(0263)58-9922・沼津 ☎(0559)24-3670
名古屋支店 〒461	名古屋市東区矢田町2-5-3 ☎(052) 722-0361	浜松 ☎(0534)63-8330・福井 ☎(0776)35-5181
北陸営業所 〒921	金沢市玉鋸2丁目2番地4 ☎(0762) 91-5555	富山 ☎(0764)33-5561・豊橋 ☎(0532)54-5262
京都支店 〒600	京都市下京区七条通猪熊東入 ☎(075) 343-2255	岐阜 ☎(0582)46-4321・三重 ☎(0592)34-5711
大阪支社 〒577	東大阪市長田東2丁目1番地 ☎(06) 746-6811	福知山 ☎(0773)23-8501・彦根 ☎(0749)23-0016
神戸支店 〒651	神戸市中央区磯辺通4丁目2-2 ☎(078) 251-2821	奈良 ☎(07436)4-0320・岸和田 ☎(0724)32-8421
和歌山営業所 〒640	和歌山市小松原通1丁目1 ☎(0734) 24-1301	姫路 ☎(0792)89-1720・田辺 ☎(0739)25-0832
米子営業所 〒683	米子市米原7-0-8 ☎(0859) 33-0631	鳥取 ☎(0857)27-6144・福山 ☎(0849)31-6122
岡山営業所 〒700	岡山市天満3-1-5 ☎(0862) 26-3125	呉 ☎(0823)23-4870・山口 ☎(0839)21-1212
広島支店 〒733	広島市西区商工センター4丁目12番1号 ☎(082) 278-1621	松山 ☎(0899)22-3676・高知 ☎(0888)83-7202
四国営業所 〒760	高松市朝日新町1番7号 ☎(0878) 22-2521	徳島 ☎(0886)69-3300・佐賀 ☎(0952)24-8411
福岡支店 〒816	福岡市博多区西月隈3丁目1 ☎(092) 431-5864	北九州 ☎(093)582-4661・長崎 ☎(0958)23-5651
鹿児島営業所 〒890	鹿児島市東郡元町9-2 ☎(0992) 51-1166	大分 ☎(0975)52-5515・熊本 ☎(096)371-2515
沖縄営業所 〒901-21	沖縄県浦添市前田1-9-4 ☎(0988) 76-7270	佐世保 ☎(0956)24-5858・都城 ☎(0986)24-3111
		宮崎 ☎(0985)24-9588

タカラスタンダード株式会社

(お使いになる前にぜひ説明書をお読みください)
お読みになったら必ず保存してください

このたびはタカラレンジフードファンブース型 VB タイプをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
 お求めのタカラレンジフードファンを正しく使っていただくために、この取り扱い説明書をよくお読みくださるようお願いいたします。

■特長

- シロッコファンの採用により、圧力損失が大きい時でも、風量低下は少なく、騒音も一段と低くなりました。
- 調理によって発生する湯気、煙、臭気を局部換気すると同時に、上部吸込口からも天井附近の換気を行います。
- 排気工事が容易な本体内部接続方式です。
- 吸気面積が広く、集煙効率も優れています。
- パンチングメタル式グリスフィルターの採用で油捕集効率が高く、油・ホコリの本体内部への流入も少なくなりました。
- 照明ランプ取付可能。
ランプ位置は、後部にありますから、レンジ面を明るく照らしますので調理作業も一段と楽になります。
- モーターの作動確認は、パイロットランプの点灯でお知らせします。
- グリスフィルター、前面カバー、ファンなど汚れやすい部品は簡単に取りはずせますから掃除はいたって楽に行えます。
特に、前面カバーは汚れを落しやすいステンレス製です。
- シャッターを本体内部に設けていますから外風による影響(停止時の外気流入、シャッター音)は受けません。
- 排気方向は、左・右側面、上・後面の計4方向可能。
- 強弱2段切り替え方式、キッチンの空気の状態により使い分けられます。

■定格仕様

型式名	VB-60・75		羽根	23cmシロッコファン
電圧(V)	100		モーター	E種絶縁コンデンサー誘導電動機
周波数(Hz)	50	60	排気口	左右、後、上の4方向選択可能 ジャバラ、ダクト排気可能*
電流強/弱(A)	1.7/1.0	1.7/1.0	電源スイッチ	強、弱押しボタン式(パイロットランプ付)
消費電力強/弱(W)	147/95	155/92	ランプ	60W以下白熱電球取付可能
風量強/弱(m ³ /H)	678/420	618/420	重量	約23kg(VB-75 約26kg)
静圧強/弱(mmH ₂ O)	35/23	41/22	▽番号	▽ 91-30044
騒音強/弱(dB)	48/37	47/37.5		

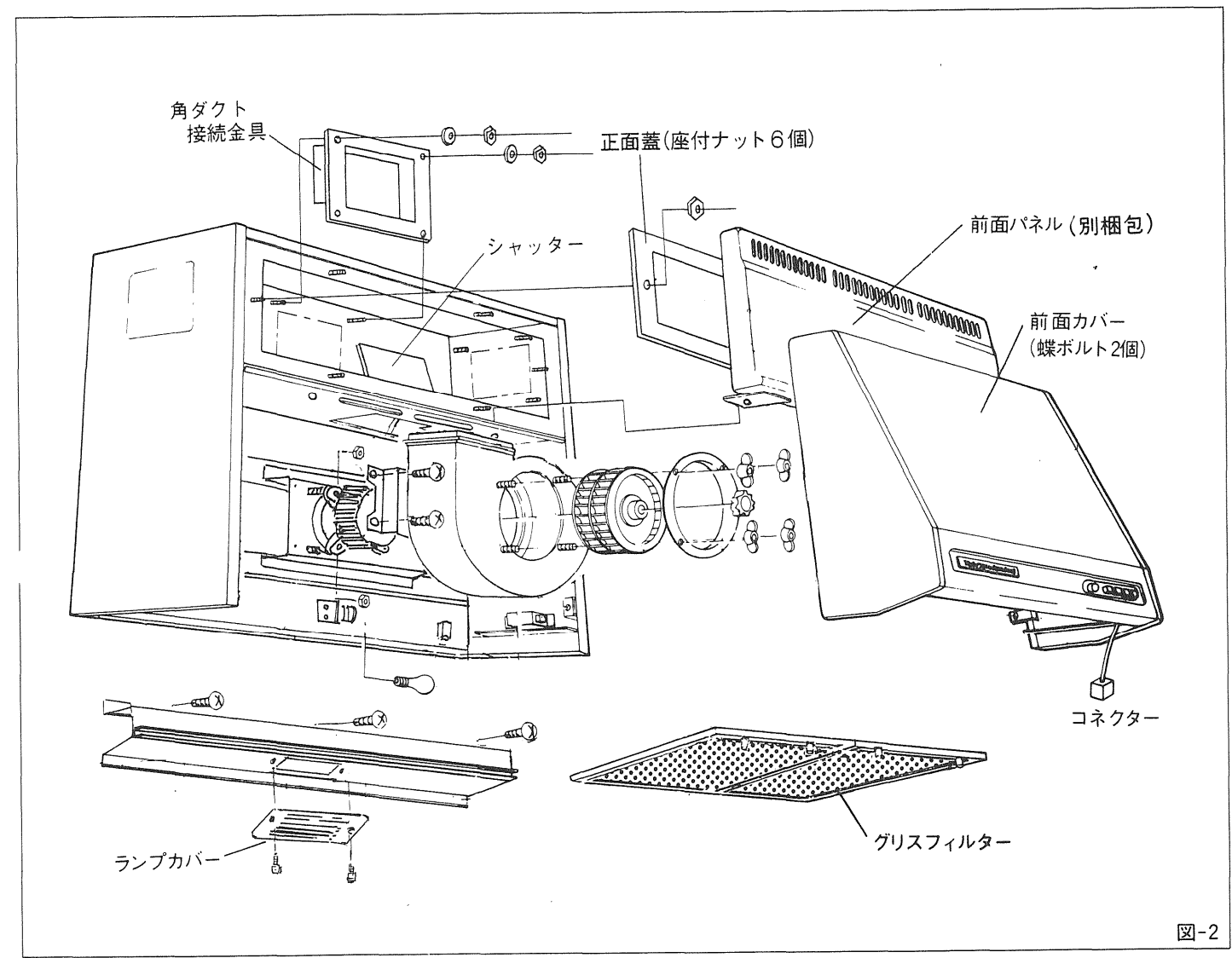
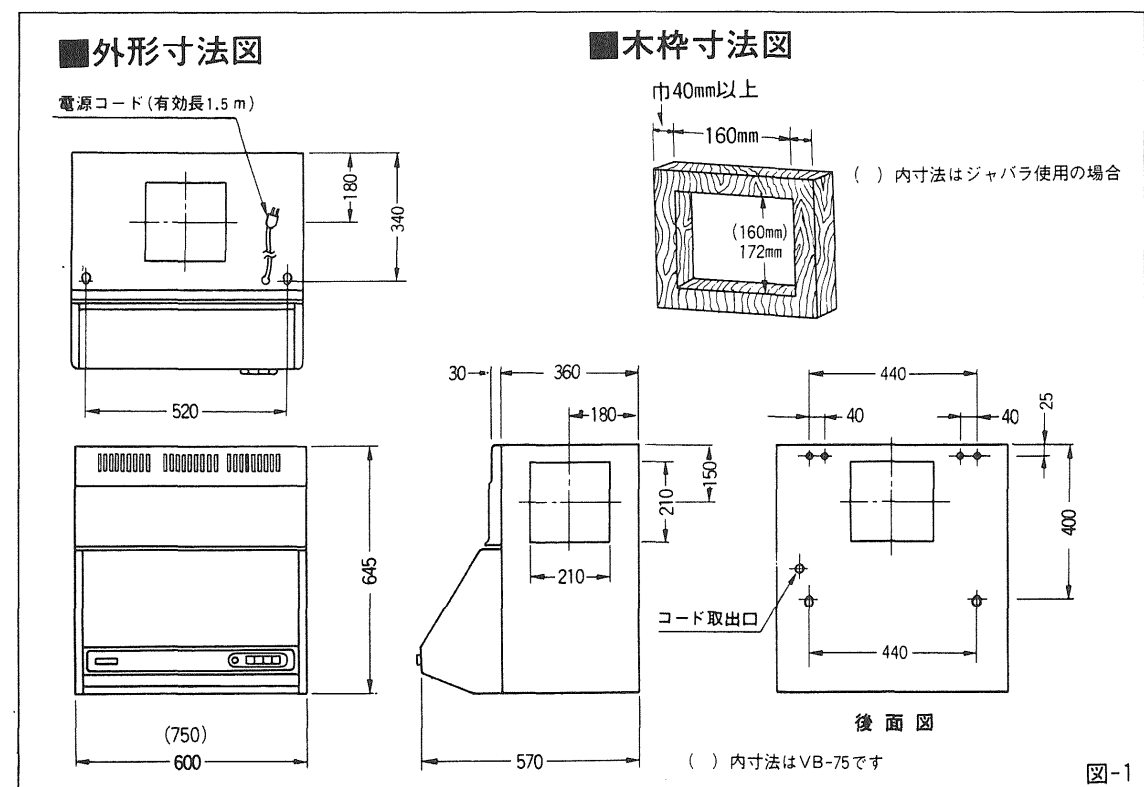


図-2

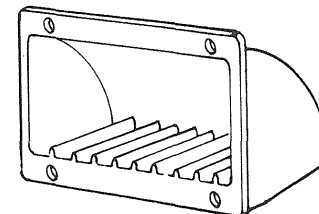
■標準付属品

- 木ねじ(φ4.1×38).....6本(本体取付用)
- トラスねじ(M4×10).....2本(前面パネル取付用)
- ソフトテープ...1本(排気洩れ防止)

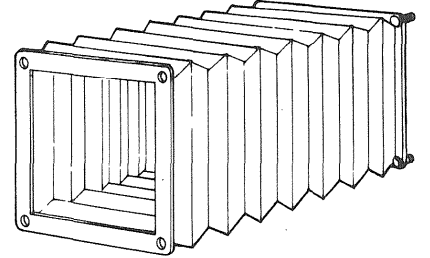
■別売部品

- ウェザーカバー(取付用木ねじ付)

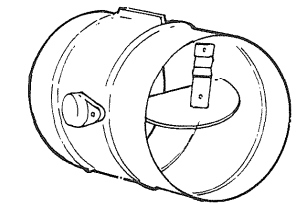
直接外へ排気する場合、排気口に横風や雨が吹きつけるおそれのあるところに使用しますと、雨水などの浸入防止に役立ちます。
 (ウェザーカバーには、小鳥等の侵入防止枠付)



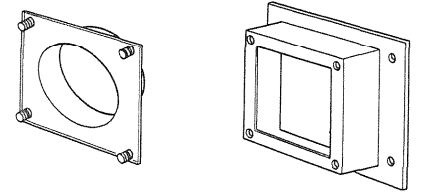
- ジャバラ(木ねじ、ナット付)
レンジフードファンの排気ダクトとして使用します。(地方条例により、共同住宅での使用は規制をうける場合があります。)
[最大長さ約420ミリ]



- 防火ダンパー
高層住宅の共同ダクトなどの場合に、ご使用ください。火災時の熱気や煙などの浸入を防ぎます。
(両端接続部 外径φ148)



- 丸ダクト接続金具セット φ150 (ナット、ワッシャー付) [丸ダクト接続金具] [排気口アダプター]
高層住宅などでダクト(φ150)排気する場合に、ご使用ください。



(工事が終わりましたら、この説明書をお客様にお渡し願います)

■取付け上の注意

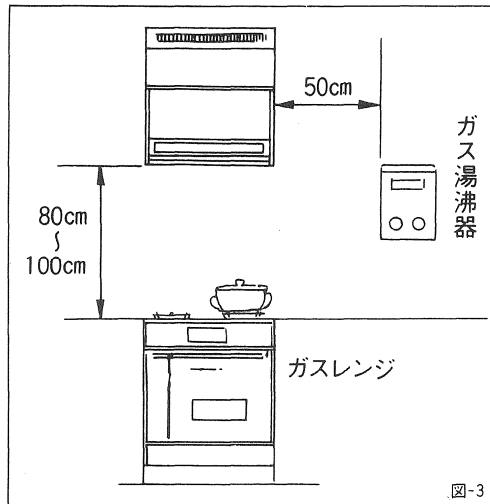


図-3

- この製品は排気工事がやりやすい本体内部接続方式を採用しています。設置場所により必要な時は、ジャバラFG-5 (別売部品) あるいは別途にダクトなどを使用して下さい。
- この製品重量は約23kg (VB-75は約26kg) ありますので、壁面の補強を充分に行ってください。取り付けが不十分ですと、振動や騒音の原因にもなります。
- 電源は交流100V、50/60Hz共用です。できるだけ専用のコンセントを設けてください。
取り付けの高さは、レンジの真上80~100cmの位置に取り付けます。(図3)
- 80cm以下ですとレンジの熱により故障の原因となります。
- 100cm以上ですと集煙効果が悪くなります。
- ガス湯沸器は、排気温度が高温ですから、その真上に取付けることはさけてください。少くとも側方50cm以上離して取付けてください。(図3)
- 換気する場合、新鮮な空気の入るところが必要で、レンジフードファンの反対側に空気取入口を設けるか、窓を少し開けてください。

■取付け前の準備

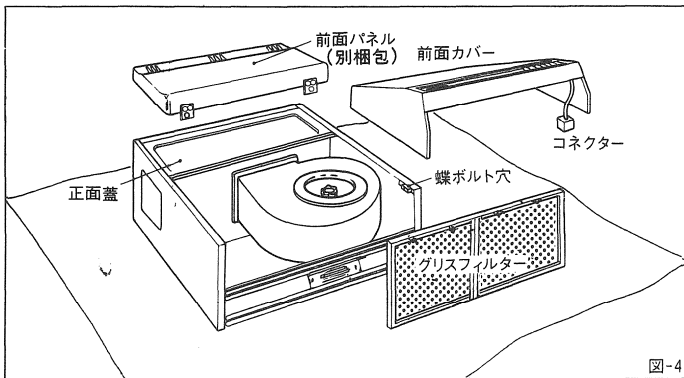


図-4

- 1 開梱をして、本体及び付属の木ねじ、ソフトテープを取り出してください。床面にダンボール等を敷いて、本体裏面を下にして置いてください。前面パネルは別梱包になっております。(図4)

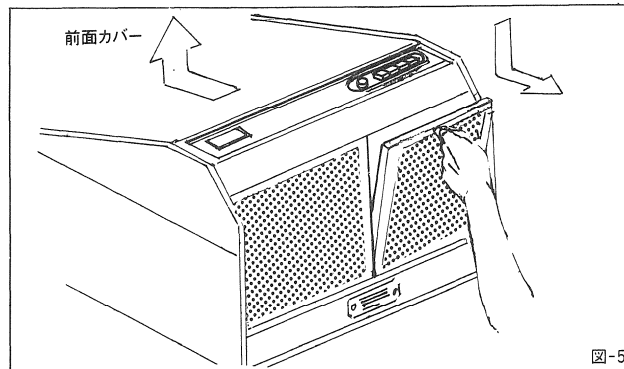


図-5

- 2 グリスフィルターをはずしてください。(グリスフィルターは2枚合せになっています) 前面カバーを取り外してください。(図5)

- まず、内部にあるコネクターを抜き、カバー左右の蝶ボルトを外して前面パネルの方へ押しと外れます。(図6・7)

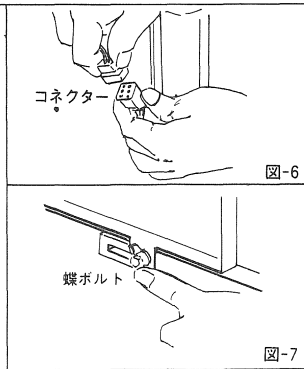


図-6

図-7

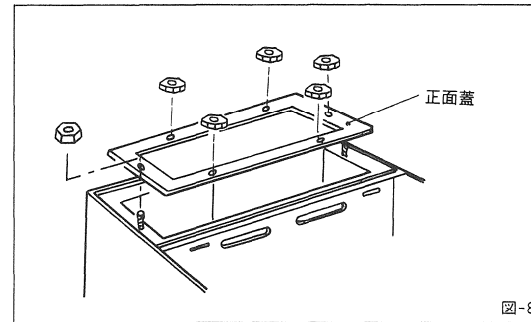


図-8

- 3 正面蓋を取りはずしてください。
●6か所のナットを外す(正面蓋)(図8)

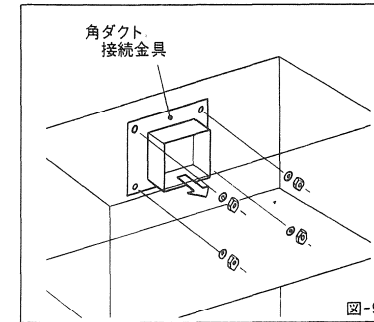


図-9

- 4 本体内部に取付いている角ダクト接続金具を外して下さい。(図9)

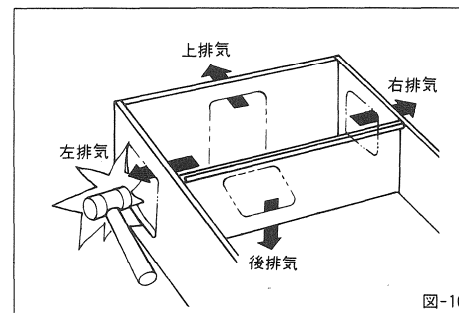


図-10

- 5 排気方向を決めて、その方向の蓋を木ハンマー又は樹脂ハンマーでコーナー部を、本体の外側からたたいて取り除いてください。
●排気方向は、左・右側面および上・後面の計4カ所のうち適切な方向を選んでください。(図10)
●ハンマーを使用する場合、あてものなどをして傷がつかないように注意して下さい。

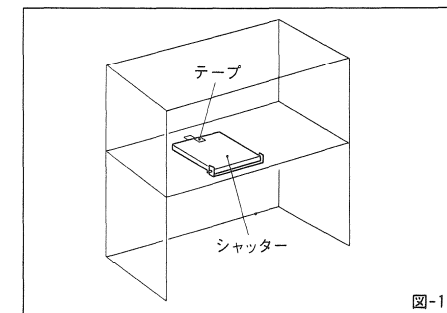


図-11

- 6 シャッターを固定しているテープを外して下さい。(図11)

後面排気の場合

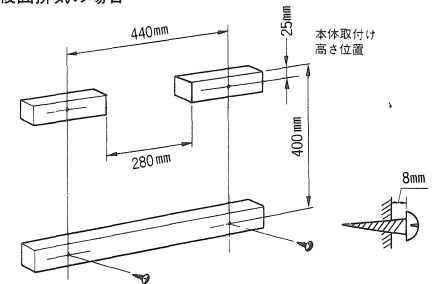
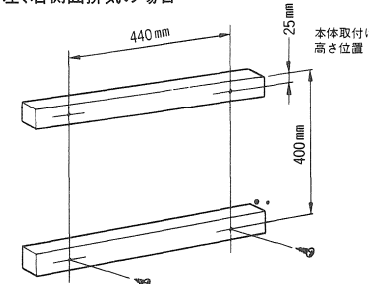


図-12

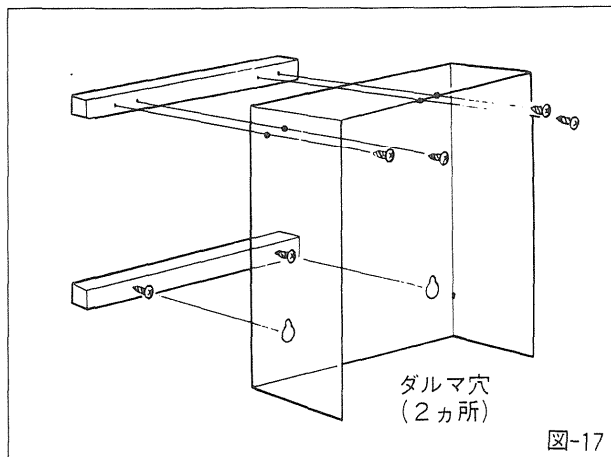
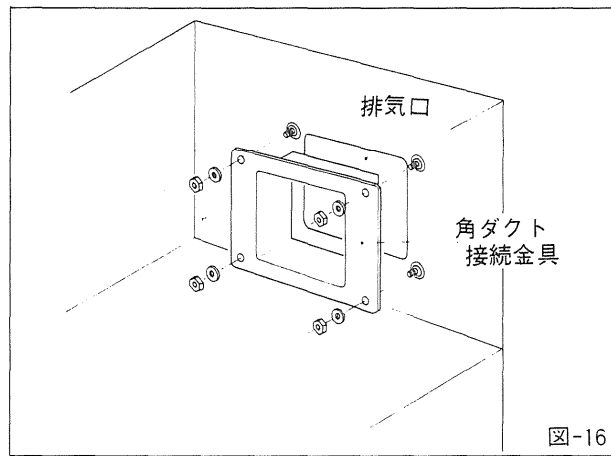
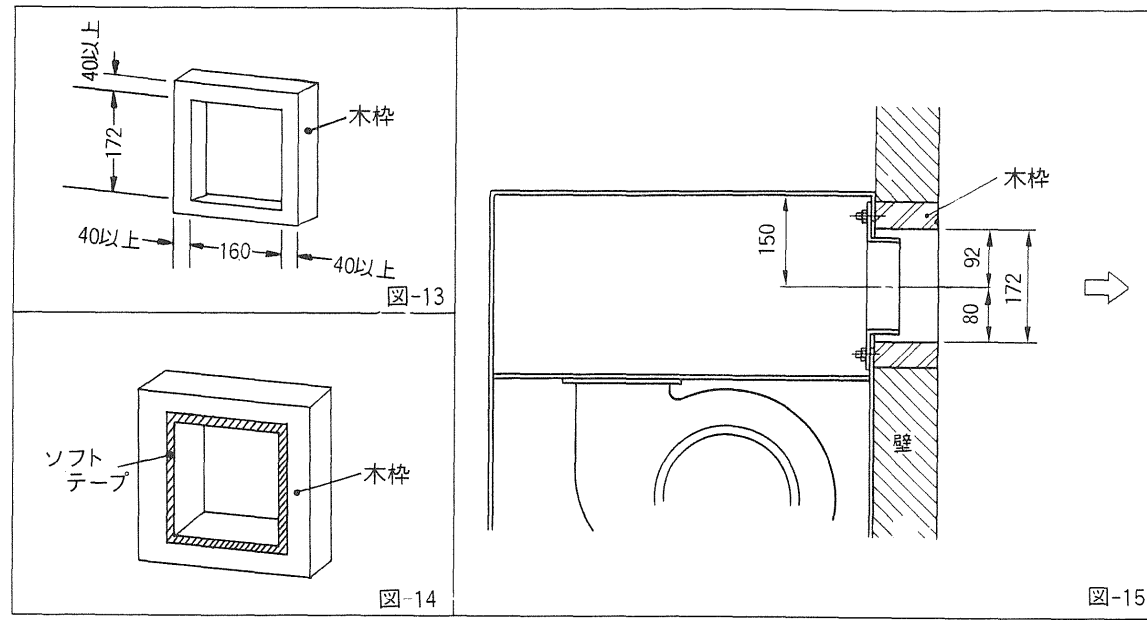
上面、左、右側面排気の場合



- 7 壁面に棧を設けてください。(図12)
●棧は強度的に充分なものを使用してください。
●下部の左右2か所の指定位置に付属の木ねじを約8mm締めしろを残して、ねじ込んでください。
●付属の原寸大型紙を利用して位置決めをしてください。

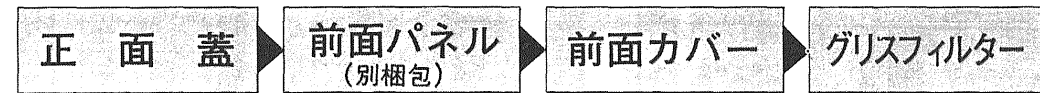
■取付け方法 この製品は排気工事が容易な、本体内部接続方式です。

[取付け方法その1：直接排気—角形木枠使用の場合]



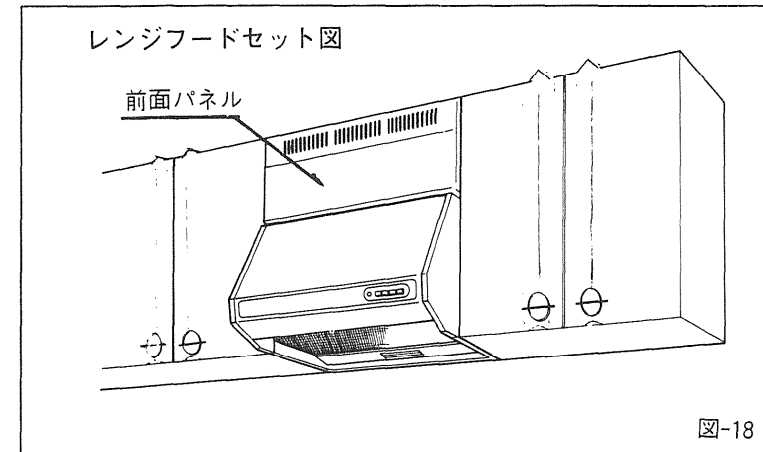
- 1 所定の大きさの木枠を壁に設けて下さい (図13~15)
 - かならず木枠の開口部周囲に付属のソフトテープを貼ってシールをして下さい。
 - 後面排気の場合で、レンジフードファンを取付ける機が壁面より露出している場合は、木枠も同じ寸法だけ露出させて下さい。
- 2 あらかじめあけておいた排気口 (図10) に角ダクト接続金具を取付けて下さい。(図16)
- 3 本体を壁面に取付けて下さい。(図17) 指定位置にねじ込んだ2本のネジ (図12) を本体裏側のダルマ穴に引っ掛けます。本体の重量が23kg (VB-75は約26kg) があるため、ダルマ穴に引っかけた後そのネジを本締めし、上部の穴4箇所にも付属のネジで締めつけます。
 - 不安定な場合は、本体上面にも2箇所取付穴があります。

4 取り外した部品を、当初とは逆の順序で取付けて下さい。

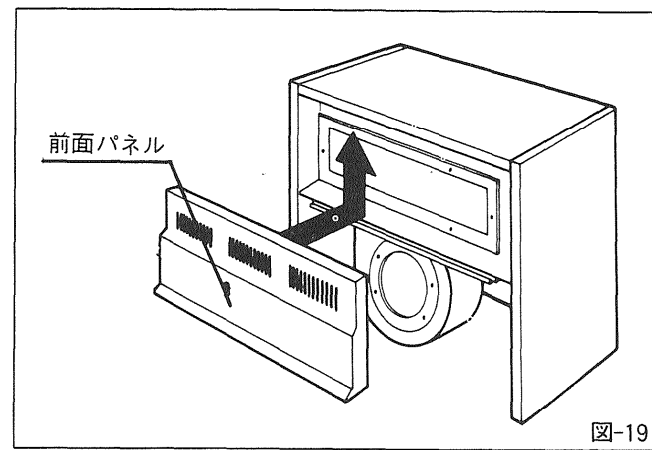


■前面パネル(別梱包)取付け方法

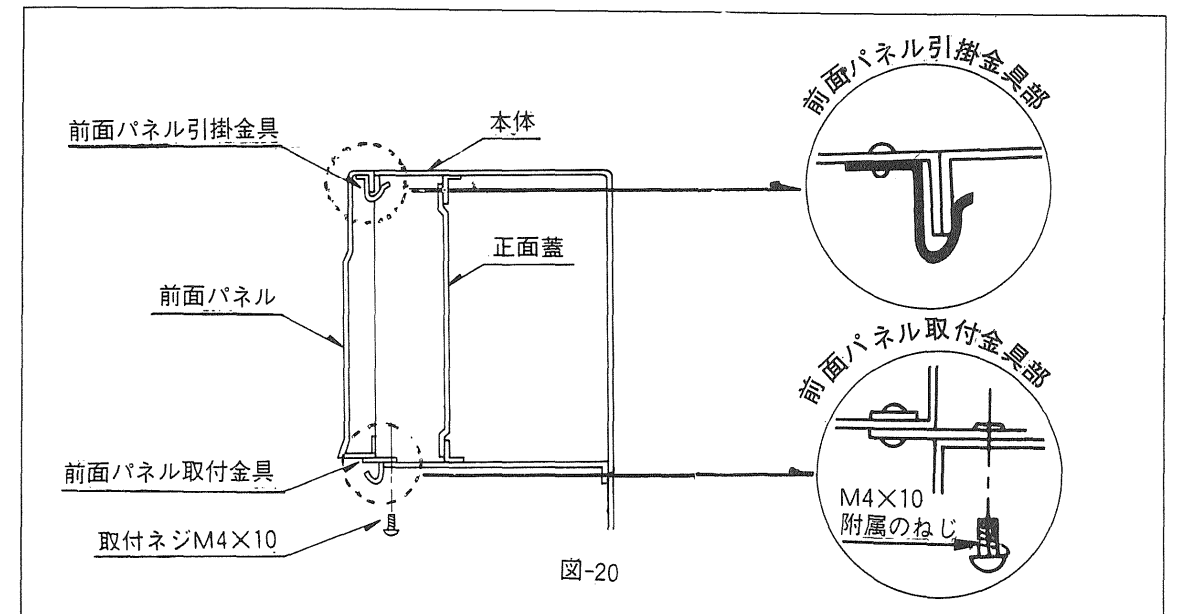
- 前面パネルの取付けねじは付属部品袋の中に入っているものを使用して下さい。(M4×10—2本)



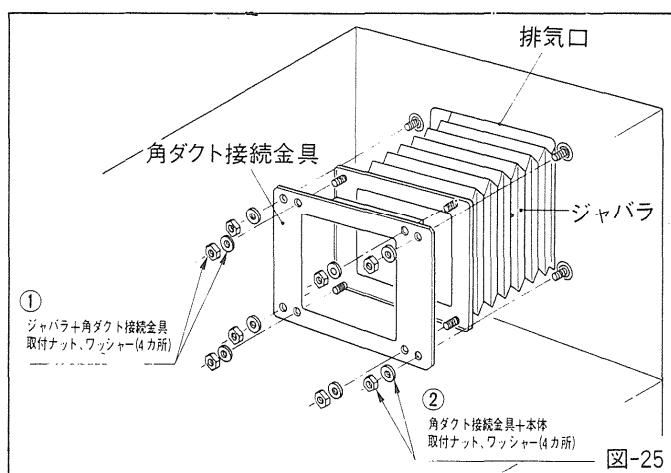
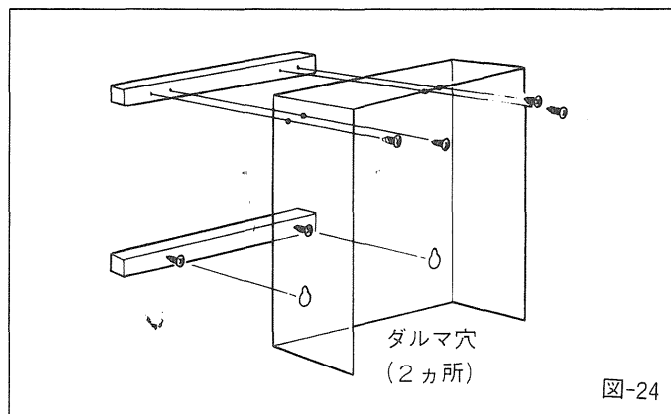
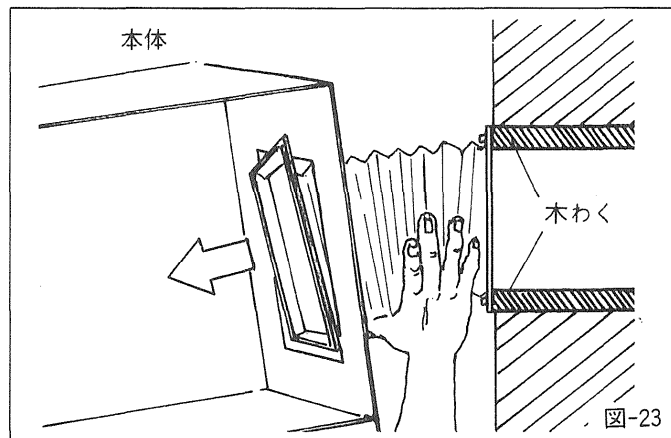
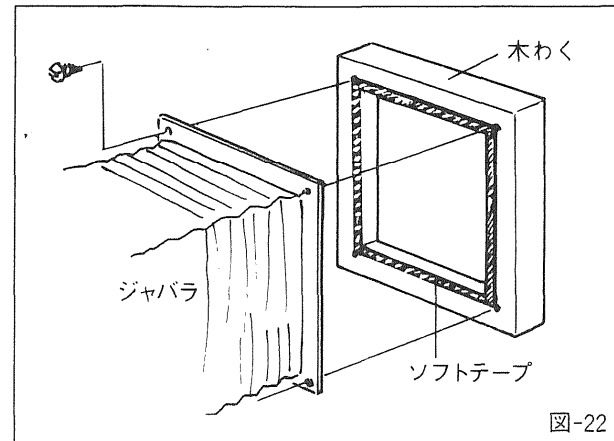
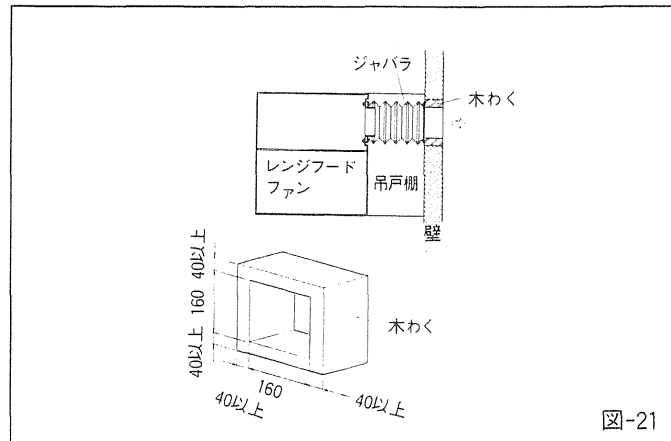
- 1 前面パネルの上についている金具を本体に差し込んで下さい。(図19)



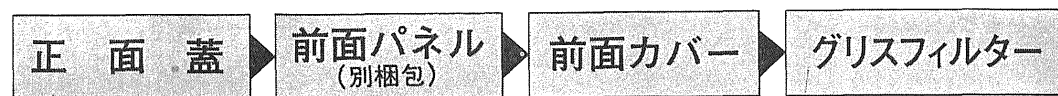
- 2 付属のトラスねじ (M4×10) 2本で本体に固定して下さい。(図20)



〔取付け方法その2：ジャバラと角形木枠使用の場合〕



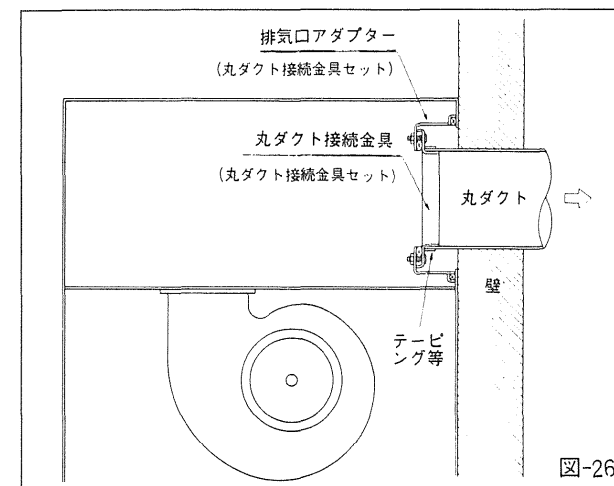
5 取り外した部品を、当初とは逆の順序で取付けて下さい。



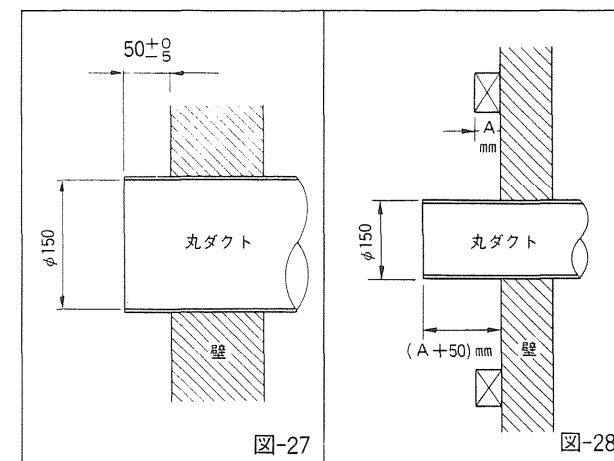
前面パネル取付ねじは附属品袋の中に入っています。

●前面パネルの取付け方法はP6を参照下さい。

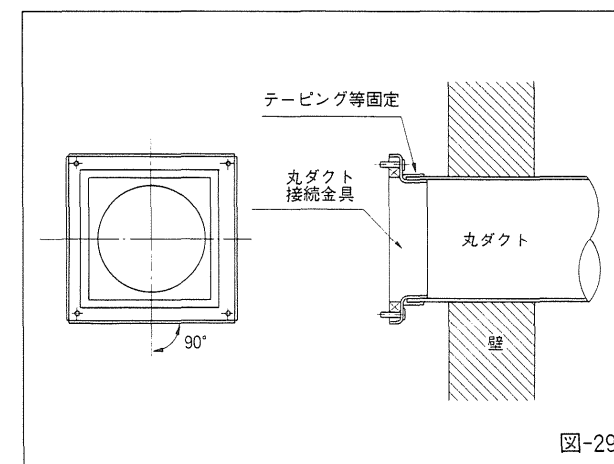
〔取付け方法その3：ダクト〔φ150〕接続排気の場合〕



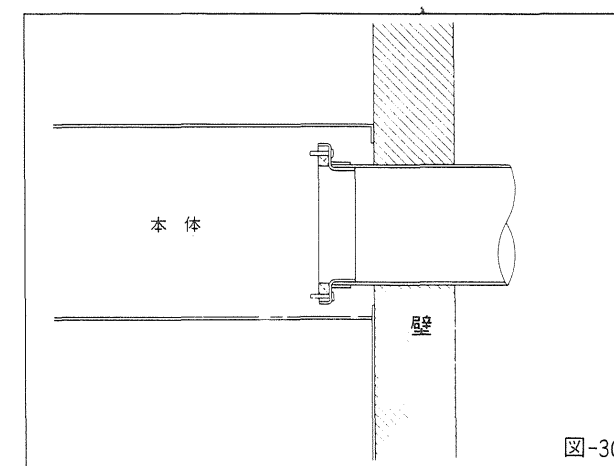
丸ダクト接続金具セット(別売部品)を使用して取付けて下さい。(図26)



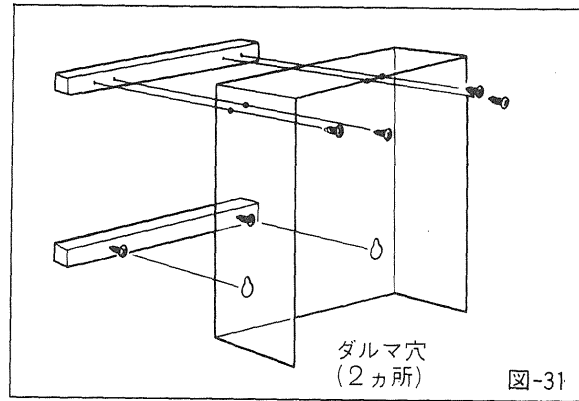
1 ダクト管(φ150)を壁面より50mm突出させて設けて下さい(図27)
 [注]排気漏れの原因になる為、突出寸法は必ず50mmにして下さい。
 ●後面排気の場合で、レンジフードファンを取付ける機が壁面より出張っている場合はダクトの突出寸法も同寸法だけ長く突出させて設けて下さい。(図28)



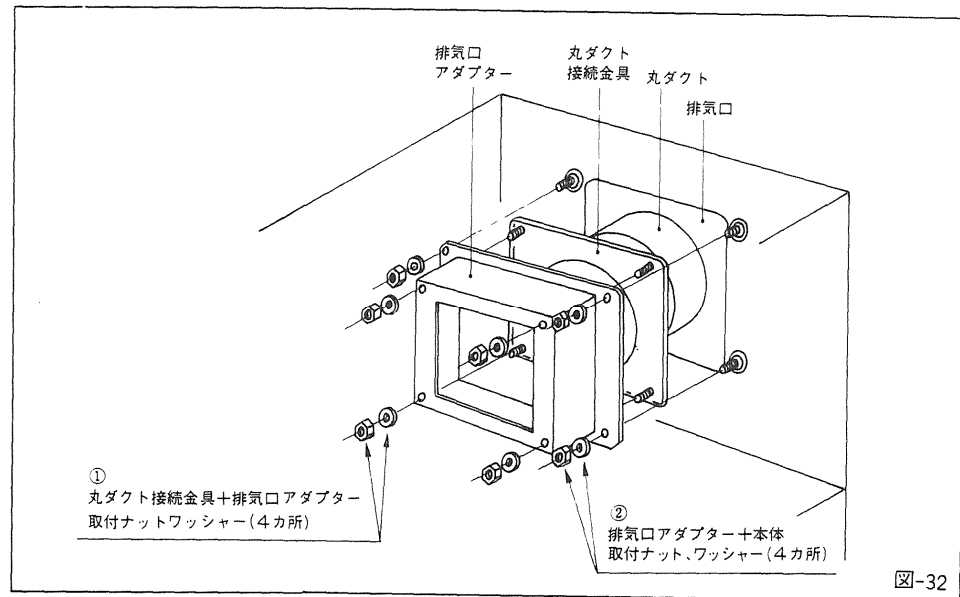
2 ダクト管に丸ダクト接続金具をさし込み、テーピング等のシールをして下さい。
 [注]丸ダクト接続金具は、図に示す通り90度になるよう取付けて下さい(図29) ゆがめて取付けた場合、排気口アダプターとの接続が困難になります。



3 あらかじめあけておいた排気口(図10)に壁にとりつけたダクト管を通します(図30)

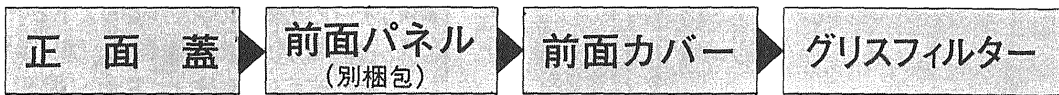


- 4** 本体を壁面に取付けて下さい(図31)
 指定位置にねじ込んだ2本のネジ(図12)を本体裏側のダルマ穴に引っ掛けます。
 本体の重量が23kg (VB-75は約26kg)あるため、ダルマ穴に引っかけた後、そのネジを本締めし、上部の穴4箇所にも付属のネジで締めつけます。
 ●不安定な場合は、本体上面にも2箇所取付穴があります。



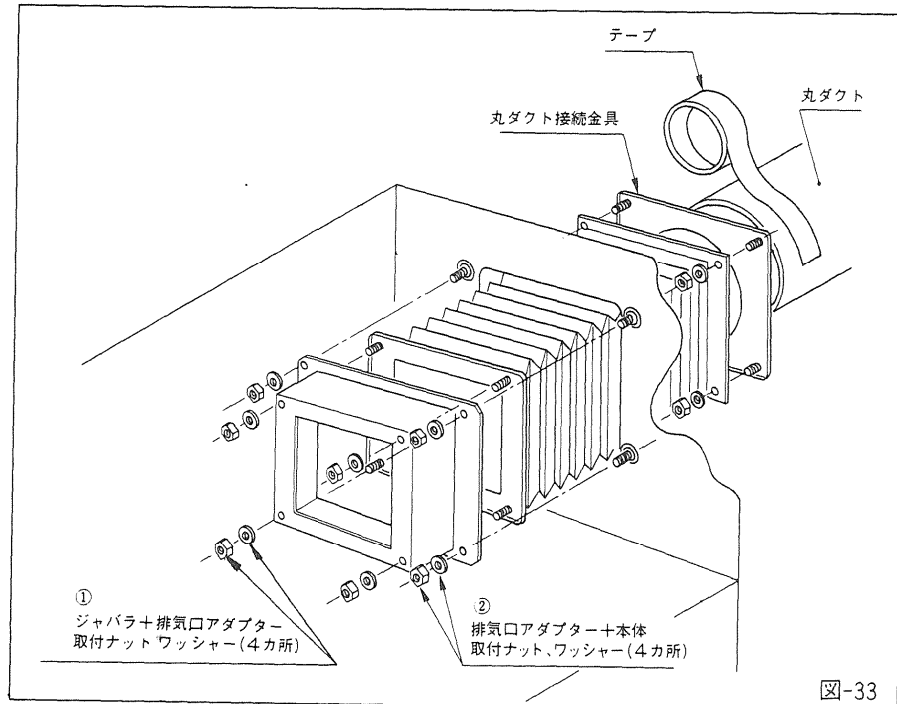
- 5** ①丸ダクト接続金具を排気口アダプターにつないで下さい。(図32)
 ●排気口アダプターの内側4箇所をナット締める。
 ②本体に排気口アダプターを取付けて下さい。
 ●排気口アダプター外側4箇所をナット締める。

6 取り外した部品を、当初とは逆の順序で取付けて下さい。

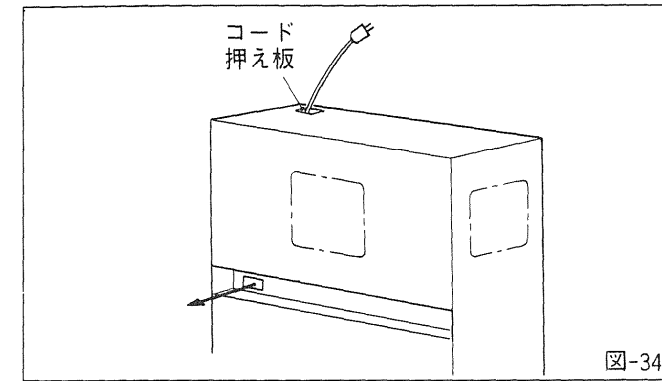


前面パネル取付ねじは附属品袋の中に入っています。 ●前面パネルの取付け方法はP6を参照下さい。

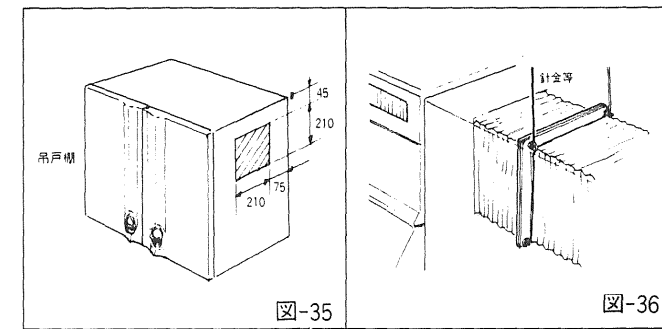
[取付け方法その4:ダクト(φ150)にジャバラを接続して排気する場合]



- 1** 別売部品の丸ダクト接続金具セットとジャバラを付けて下さい。
 ●ダクト接続排気の場合(取付け方法その3)と同様の手順で取付け、最後にジャバラと排気口アダプターを固定して下さい。(図33)



■電源コードの位置を変更する場合
 コードは正面から出ていますが、本体を取付ける場所によってコードの位置を後面に変える場合、コード押え板のネジを外して、コードを後部に取り出して下さい。(図34)

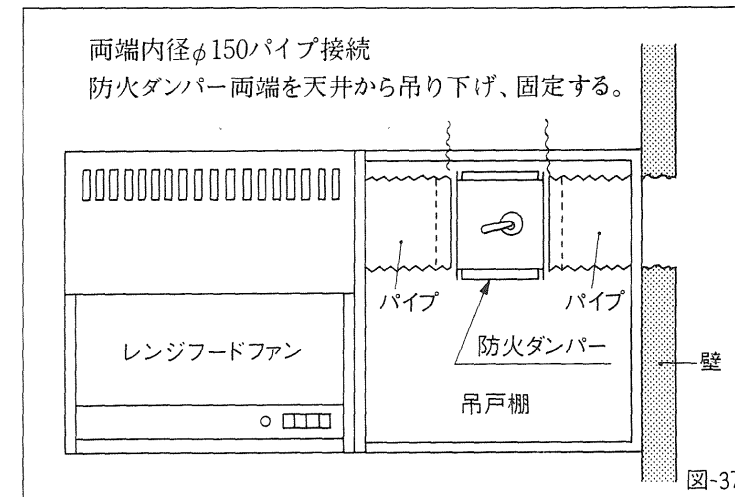


■吊り戸棚を通して排気する場合
 吊り戸棚の側板を指定寸法通りに切り抜いて下さい。(図35)

ダクト管(ジャバラ等)が垂れ下がっていると、風量低下や騒音の原因となりますので針金等で吊り上げて下さい。(図36)
 ●ジャバラの場合は、フランジ部を吊り上げます。

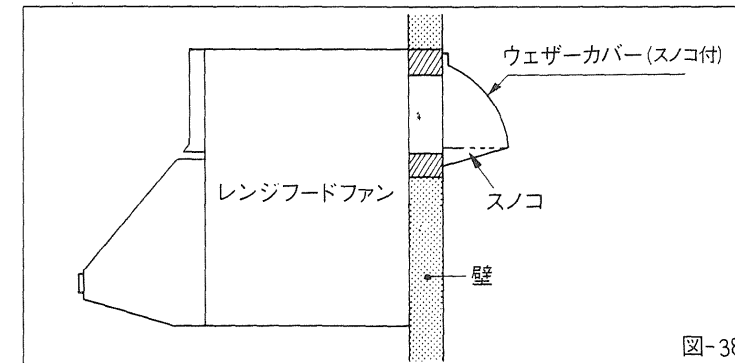
■別売部品の取付け例

●防火ダンパー



高層住宅の共同ダクトなどの場合にご使用ください。(図37)
 火災時の熱気や、煙などの浸入を防ぎます。
 (両端接続部外径φ148)

●ウェザーカバー



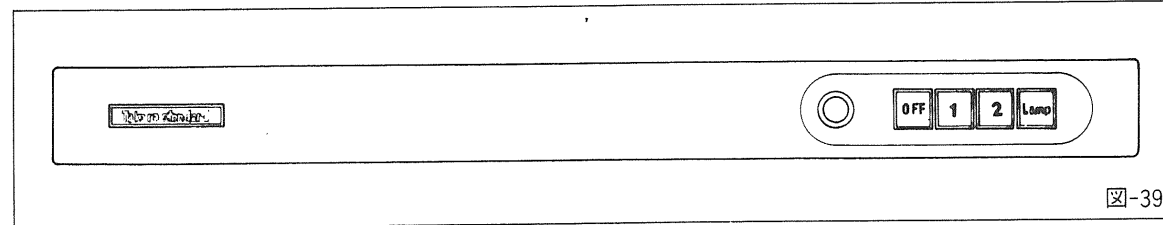
直接外へ排気する場合、排気口に横風や雨が吹きつけるおそれのあるところに使用すると、雨水などの浸入防止に役立ちます。(図38)
 (小鳥などの侵入防止枠付)

●ジャバラ

P7, P9ジャバラ使用例参照下さい。

●丸ダクト接続金具セット

P8, P9丸ダクト使用例参照下さい。



スイッチには、OFF 1 2 Lampがあります。(図39)

●煙、湯気、臭気が多く出るときは 2

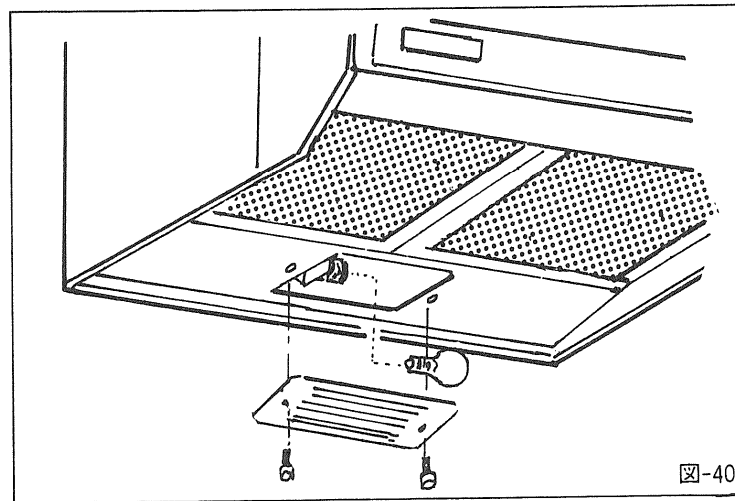
●少ないときは 1 のスイッチを押します。

(作動中は、パイロットランプが点灯します。)

●調理面が暗いときは Lamp のスイッチを押してください。ランプがレンジ面を照明します。

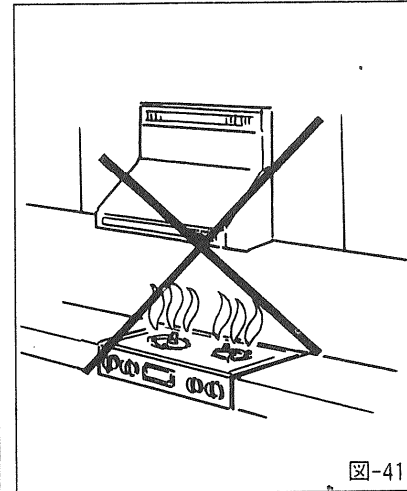
●OFF のスイッチで 1 または 2 と Lamp が同時に切れます。

■ランプの取付け方



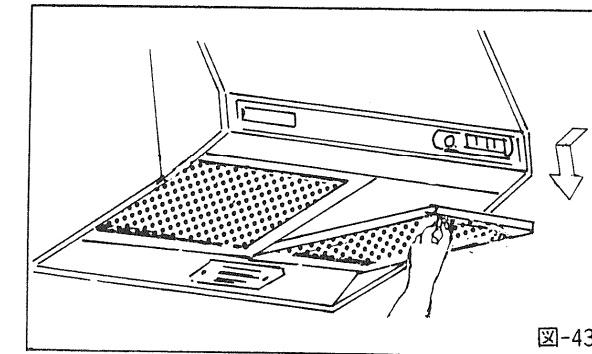
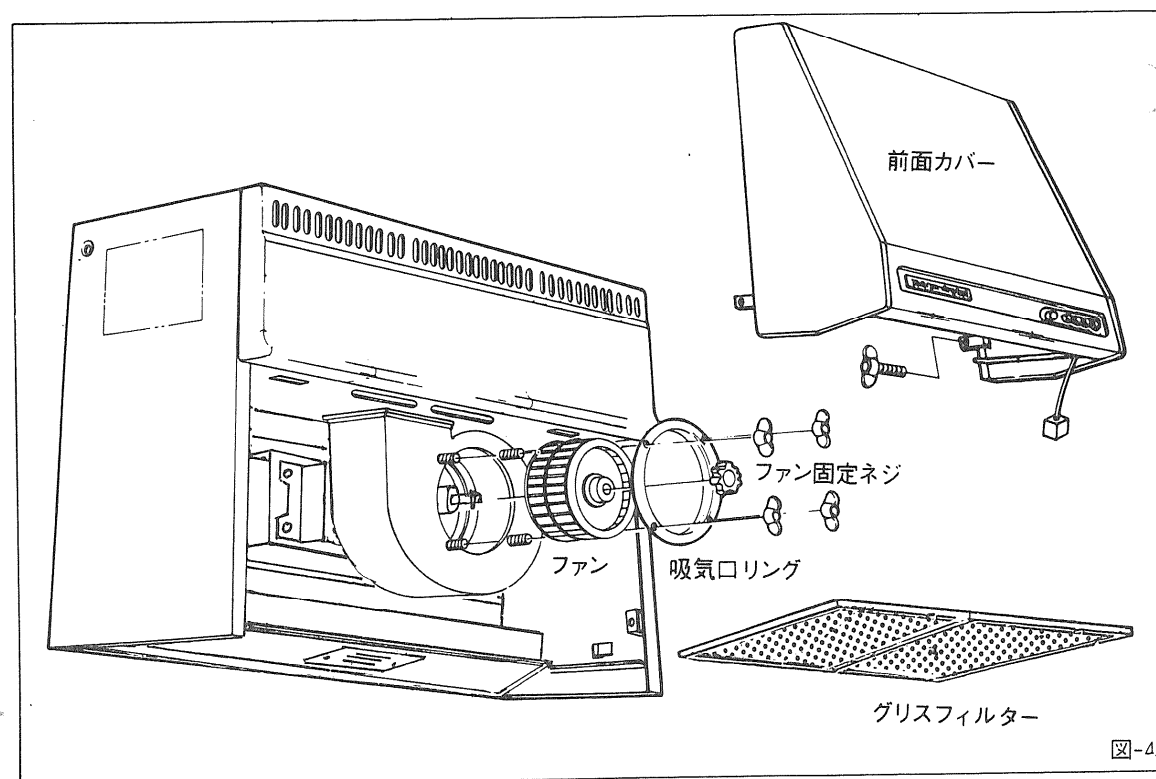
ランプは付属品ではありませんので市販の 60W 以下の白熱電球を取り付けてください。(図40)

●ランプカバーのネジ2カ所を外して下さい。

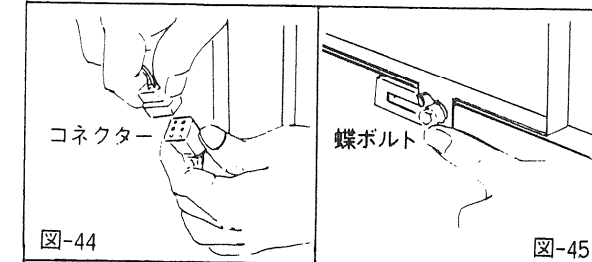


※ガス器具の空炊きは危険で、熱による故障の原因ともなりますからご注意ください。(図41)

■お手入れのしかた



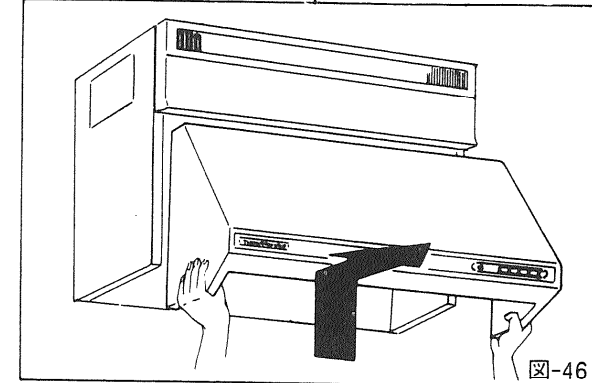
1 グリスフィルターの取外しは、2枚合せになっていますのでそれぞれのツマミを持ち、後部に押して下方に下げるとはずれます。(図43)



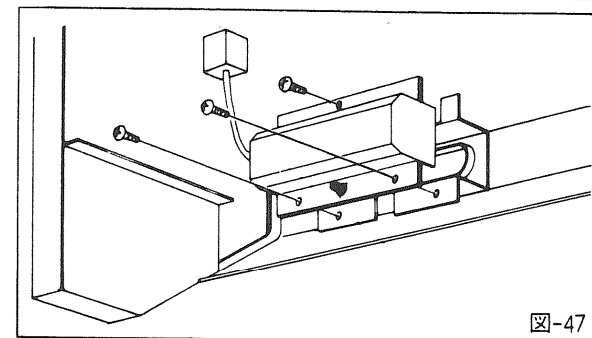
2 前面カバーは、コネクターを抜き、(図44)内側左右2カ所の蝶ボルト(図45)をはずし、上に持ち上げながら手前に引いて本体から外します。(図46)

●お手入れの際は必ず、スイッチ部を外し、また、水に浸さないでください。

電気部品に水がかかると、故障の原因となりますからご注意ください。



3 スwitch部は、前面カバーの内側の3本のネジを外してから前面カバーより取り外します。(図47)



4 ファンを取り外してください。まず、吸気リングの蝶ボルト(4個)を外し、ファン固定ネジを「ゆるむ」の方向にまわして外し、ファンを手前に引き抜いてください。(図42参照)

■各部品の清掃のしかた(お手入れの際は、必ず電源プラグを抜き、手袋を着用して行ってください。)

●本体内側の汚れは、中性洗剤をあらかじめしみ込ませておいてから、やわらかい布でふき取ってください。

●前面カバー、吸気リングは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯の中に浸しておいてから、やわらかい布でふき取ってください。

◆硬いものでこすると、キズがつきやすく、錆発生の原因となりますのでご注意ください。

◆前面カバーのスイッチ部は必ず、外しておいてください。

●グリスフィルターのお手入れは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯の中に浸しておいてから、ブラシ等で汚れを落としてください。

◆グリスフィルターは、変形しやすいものですから、取り扱いには充分気をつけてください。

■ご注意

●各部品は、十分に乾かしてから、本体に取付けます。

組立ては、取り外しと逆の手順で行なってください。

●レンジフードファンは非常に汚れやすいものですから、月に1回程度のお手入れをおすすめします。汚れたままで使用されると、レンジフードファン本来の性能が発揮できなくなりますのでご注意ください。